

■岡山県(加茂川町)での巣箱設置・利用記録

- H2年 9カ所設置 利用 0
- H3年 10 " " 1
(以後、毎年3~4カ所利用の時代)
- H7年 12カ所 利用 4
(この年、加茂川町の鳥指定。全面協力始まる)
- H8年 76カ所設置 利用 18
- H9年 125 " " 30
- H10年 " " 42
- H11年 130 " " 60
- H12年 136 " " 66

この「66」という数字は11月25日最終集計の値です。
 18日に頂いた途中集計の値、39巣での巣立ちヒナ139羽
 から割り出した1巣あたり3.56羽(約)をかけるのと何と、
 $66 \times 3.56 = 235$ 羽(約)巣立ちしたことになり、
 8月の時点で親を含めると**367羽**です!!

※左記のような成果をあげる運動を盛り上げることが出来たのは、社会的重職(校長先生など)に会員がいたこと。巣箱設置活動中の町で、町当局から「町の鳥を決めたい」という相談が持ち込まれたというタイミングの良さが幸いした、と聞きました。しかしまた、地元の人達にもともとブッポウソウが「ああ、あの鳥」と言われる程、認知されていた、という事、つまりブッポウソウ密度が
 高かった事を推測させられるとも聞きました。(あるいは啓発活動のおかげかも)

